

# 地域包括支援センターシステム Ver 1.02

## インストール手順書





## 目次

1.	はじめに	. 1
	インストール媒体について	1
	インストール前の注意	1
2.	インストール構成と作業項目	2
	サーバーでの作業	2
	クライアントでの作業	2
3.	SQL Anywhere11 のインストール	3
4.	Appeon2015 のインストール	6
	Appeon2015 のインストール	6
	Appeon2015 ライセンスのアクティベーション	9
5.	データベースサーバーのインストール	. 17
6.	アプリケーションサーバーのインストール	. 23
7.	ライセンスキーの設定	. 26
8.	バックアップの設定	. 28
9.	クライアントの設定	30
10.	システムのアンインストール	. 39
	Appeon2015 ライセンスの非アクティブ化	39
	地域包括支援センターシステムのアンインストール	42
11.	Appeon2015 の再アクティベーション	48
12.	アクティベーション時の注意点....................................	52

## 1.はじめに

本手順書は、「地域包括支援センターシステム Ver1.02」(以下、本システム)のイン ストールから簡単な起動方法までの流れを記載しています。インストールの際は、本 書をご確認いただいた上で作業を行ってください。

インストール媒体について

本システムは、次のインストール媒体(DVD)で提供されます。

種類	説明
導入 Disc1	本システムで使用するデータベース「SQL Anywhere 11」をインストールするために使用します。
導入 Disc2	本システムで使用するアプリケーションサーバー 「Appeon2015」をインストールするために使用します。
インストール Disc	本システムのデータベースサーバーとアプリケーシ ョンサーバーをインストールするために使用します。

インストール前の注意

インストールを実行する前に次の内容をあらかじめご確認ください。

◇ 常駐ソフトウェアを含む他のすべてのアプリケーションソフト を終了してください。 ◇ インストールは管理者権限を持つユーザーで実行してください。  $\Diamond$  SQL Anywhere 11 が既にインストールされているパソコンでは、 既存のシステムに影響を及ぼす可能性があります。 ◇ ディスクの空き容量が 10GB 以上必要です。 ◇ Adaptive Server Anywhere 7(以下 ASA7)のデータベースサーバ ーが実行されている環境にて、本導入ディスクのインストールを 実行した場合、ASA7 のデータベースが停止いたします。 あらかじ め、ASA7を使用したシステムでの作業を中断してください。 ◇ インストール先に関して、本手順書では初期設定を推奨しており ます。特別な場合を除き、インストーラーにより提供される初期 設定のインストール先を指定してください。

1

## 2. インストール構成と作業項目

#### サーバーでの作業

本システムは、サーバーを1台とする構成と、サーバーを2台とする構成(中規模 向け)があり、構成によってインストール手順が異なります。

1 台で構成する場合、アプリケーションサーバーとデータベースサーバーは同じサ ーバーにインストールします。

2 台で構成する場合、アプリケーションサーバーとデータベースサーバーを別々の サーバーにインストールします。2 台で構成する場合のインストール順序は、デー タベースサーバー → アプリケーションサーバーの順番で行います。 構成をご確認の上インストールを行ってください。

<i>ᆘ</i> ╴ <del>業</del>			2 台構成(中規模向け)		
TF未 チ順	作業内容	1 台構成	データベース	アプリケーション	
于順			サーバー	サーバー	
1	SQL Anywhere のインストール	0	0	0	
2	Appeon2015 のインストールとアクティベ ーション(※1)	0	_	0	
3	データベースサーバーのインストール	0	O(**2)		
4	アプリケーションサーバーのインストール	0	—	0	
5	ライセンスキーの登録	0	0	_	
6	バックアップの設定	0	0		

※1 アクティベーションはサーバーまたはクライアントのどちらでも設定できます。 ※2 Appeon2015 をインストールせずに、インストール Disc を実行するとデータベースサーバーの インストールのみが実行されます。

### クライアントでの作業

クライアントでの作業は以下の通りです。

- ・Internet Explorer の設定
- ・アドオンのインストール
- ・プリンタの設定

## 3. SQL Anywhere11 のインストール

はじめに、SQL Anywhere11 をサーバーにインストールします。「導入 Disc1」を使用 して、次の手順でインストールを行ってください。

※2台構成(中規模向け)の場合は、データベースサーバー、アプリケーションサーバーの 両方にSQL Anywhereをインストールしてください。

1) 「導入Disc1」をDVD-ROMに挿入するとライセンス情報確認画面が表示されます。 納品書のご案内に記載されているライセンスキー文字列の先頭10桁を入力し て、**実行する** ボタンをクリックします。

ライセンス情報の確認	
ライセンス情報の入力 「納品のご案内」に記載されているライセンフ	ライセンスキー文字列の、   先頭の 10 文字を入力 
<ul> <li>(例)</li> <li>3400010R0N-AF00R05CAA-PCGG000000-00000000RA</li> <li>の場合は、「3400010R0N」(先頭10文字)を入力します。</li> </ul>	※ 複数のライセンスキーが発行されて いる場合、いずれか1つのライセン スキーの先頭10文字を入力してくだ
実行する 中断する	※画面が自動的に起動しない場合は、 DVD-ROM ドライブを開き「setup.exe」 をダブルクリックしてください。

2) インストール画面が表示されます。次へ ボタンをクリックします。



3) 必要に応じてインストール先を設定します。 インストール先を変更する場合は、**変更** ボタンをクリックしてフォルダを選 択します。





4) インストール準備完了画面で **インストール** ボタンをクリックし、インスト ールを開始します。



5) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処 理が行われますので、しばらくお待ちください。

<b>セットアッフ° ステータ</b> ス	SQL Anywhere 11 - InstallShield Wizard	X	
	SQL Anywhere 11が時しいソフトウェアのインストールを構成中です。 インストール中 CVProgram Filee¥SQL Anywhere 11VBin324uInet11dll	44/24	※ 導入するマシンによりま すが、インストール完了 まで 15 分程度かかる場合 があります。

インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。
 デ了ボタンをクリックし、インストール作業を終了します。

	SQL Anywhere 11 - InstallShield Wizard
	InstallShield Wizard の完了
	セットアッフペは、コンピュータへSQL Anywhere 11 のインストールを終了しました。
1.1.2	
InstaliSheid	< 戻る(B) 第7 キャンセル

以上で、SQL Anywhere 11 のインストールは完了です。 引き続き、Appeon2015 のインストール手順についてご確認ください。

## 4. Appeon 2015 のインストール

SQL Anywhere11 をインストール後、Appeon2015 をサーバーにインストールします。 「導入 Disc2」を使用して、次の手順でインストールを行ってください。 インストール後、ライセンスのアクティベーションを行います。

※2台構成(中規模向け)の場合は、アプリケーションサーバーにのみAppeon2015をインストールしてください。

### Appeon2015 のインストール

1) 「導入Disc2」をDVD-ROMドライブに挿入すると、インストーラーが起動します。 次へ ボタンをクリックします。



※ 既に他のサービスで 80 番ポートを使用している場合には、以下のエラーが発生します。 80 番ポートを使用しないように変更いただきますよう、お願いいたします。



 2) 必要に応じてインストール先を設定します。
 インストール先を変更する場合は、 変更 ボタンをクリックしてフォルダを 選択します。



3) インストール準備完了画面で インストール ボタンをクリックし、インスト ールを開始します。



4) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処 理が行われますので、しばらくお待ちください。

	Appeon2015 - InstallShield Wizard
セットアッフ° ステータス	
	Appeon2015 が新しいソフトウェアのインストールを構成中です。
	インストール中
	C#APPEON2015#APPEON_SRC#Appeon#JBS#Data1.cab
As As A Contraction	
后来收入 具备 二	
L NK L WK	
InstallShield	オモンセル

JDKのインストールを行っています。

5) インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。 **完了** ボタンをクリックしてください。

Appeon2015 - InstallShield Wizard				
	InstallShield Wizard の完了			
	セットアップは、コンピュータへ Appeon2015 のインストールを終了しました。			
- DE				
A.A.SA				
十万股 代耳马 一				
Install5held	〈 戻 6(田) [元] キャンセル			

以上で、Appeon2015 のインストールが完了しました。 引き続きライセンスのアクティベーションを行います。

### Appeon2015 ライセンスのアクティベーション

Appeon2015 をインストール後、Appeon2015 ライセンスのアクティベーションを行い ます。アクティベーションの流れは以下のとおりです。

※操作する PC は、サーバーまたはクライアントのどちらでも構いません。インター ネットに接続できる環境が必要です。尚、「2. ライセンス適用ファイルの生成」は Appeon2015 が導入されていない環境でも構いません。お客様の環境に限らず、アク ティベーションのために、一時的にインターネットに接続できる PC を用意していた だくことで対応することも可能です。

- 購入時に配布された「Universal製品キー」(ライセンスキー)を使用し、ライ センス情報ファイル「license. activation. bin」を生成します。
- ① ①で生成した「license. activation. bin」を使用し、ライセンスを適用するた めのファイル「license, appeon」を生成します。
- ③ ②で生成した「license. appeon」を使用してライセンスを適用します。

※インストール後 30 日間は、アクティベーション未実施でも Appeon2015 を使用す ることができます。 インストール後、30日以内にアクティベーションを実施してください。

尚、アクティベーションには注意点がございます。アクティベーション前に 「12.アクティベーション時の注意点」を参照してください。

1. ライセンス情報ファイルの生成

ライセンス情報ファイル「license. activation. bin」を生成します。

1) 以下のURL (Apeon Enterprise Manager) に接続してログオンします。

URL	:http://(サーバー名)/AEM/
	※(サーバー名)にはサーバーのコンピュータ名を入力し、「AEM」は
	大文字で入力します。
ユーザ名	: admin

パスワード :admin		
Appeon Enterprise Man	①ユーザ名とパン 入力します。	スワードを ppeon Enterprise Managerにようこそ
		ユーザ名: パスワード: Appeon Workspace をダウンロー パには、リンクを ロレッグはます 105 またり こに(ス ヘルプ ②クリックします。

2) [サーバの配置] → [アクティブ化] → [ライセンス情報] → [ライセンス情報]
 画面で、 プロダクトのアクティブ化 ボタンをクリックします。
 ※[ライセンス情報] 画面が表示されるまでに少し時間がかかります。

	on Ente	erprise Manager	
AEM コンソール		<u>AEM コンソール &gt; サーバの配置 &gt; アクティ</u>	<u>(ブ化</u> >ライセノス情報
- ようこそ 日- サーバの配置 田- セッション ー ロキング 田- リソース 	Ê	<b>ライセンス情報</b> Appeon Server はインストレーション後 30 日以内 きます。	ー ーアクティブ化する必要があります。Appeon Server の各コピーは、1 枚のネットワーク
日 - P		製品情報 製品のエディション: 製品のパージョン: オペレーティングシステム: アゴリケーションサーリ?	ライセンスされないエディション (Appeon) Appeon for PowerBuilder 2015 Build 0372.00 32-ビット エディション Windows 7 JBoss AS 7
<ol> <li>クリックします。</li> <li>Web ブラウザ</li> <li>クライアン/機能</li> <li>アデータ転送</li> </ol>		Universal アクティベーション情報 Universal 製品キー: Universal 最大セッション&デバイス: その他のアクティベーション情報	•
<ul> <li>□ - パフォーマンス</li> <li>□ - クライアントセキュリティ</li> <li>□ - トリイル UIのリサイズ</li> <li>□ - スクリーン サイズ</li> <li>□ ウィンドウ サイズ</li> </ul>	«	9 - ハロ. アクティブステータス: 残り日数: アクティブ日: - イャンマスカカを提供	kg== 未アクティブ化 16 N/A
		クラスタリングのオブション: クラスタリングのオブション: Offline Option: ライセンスの CPU 数: CPUのコア数:	Yes Yes *
		「プロダクトのアクティズ化」 非アクティブ ]	アップグレードライセンス
影明	Ŧ	②クリックし	ます。

3) [アクティブ化] 画面で以下を登録し、 アクティブリクエストの生成 ボタンを クリックします。

製品キータイプ	:	Appeon Web		
Control Type	:	Session/Device		
Web 製品キー	:	エンドユーザ用に提供された	ΓUniversal	製品キー」

	eon Enterprise Manager <u>AEM コンソール</u> > <u>サーバの配置 &gt; アクティブ化</u> > <u>ライセンス情報</u> > アクティブ化
AEM J>y→¬µ         → 3⊃z         □→ -/(c)RL%         □→ -/(c)RL%	AEM コシソール > サーバの配置 > アクティブ化 > <u>ライセンス情報</u> > アクティブ化         アクティブ化         ソフトウェアをアクティブにするには、(アクティブ リクエストの生成/ボタンをクリックしてください。テーブル内に表示された Appeon がこのマシン上でソフトウェアをアクティブにするために使用するデータ ファイル内にパッケージされます。         製品のエディション:       ライセンスされないエディション (Appeon)         製品の(-ジョン:       Appeon for Powel アブリケーション サーバ:         アブリケーション サーバ:       JBoss AS 7 イベレーティング システム:         Windows Server 2012       製品キー         製品キー          サーバ ID:       MCMwMCOwrC02Q0301M505M00NA==         Is Virtual Machine:       (サーバが仮想マシンである場合は、このチェックボックスを選択します。         アグティブリスエストの生成       ライセンスを適用
	③クリックします。 ②クリックします。 ②クリックします。 ②の想サーバの場合は チェックを付けます。

4) **ファイルのダウンロード** ボタンをクリックして、「license. activation. bin」 ファイルを任意の場所にダウンロードします。

APPEON®	Appeon Enterprise Manager へルプロ・
AEM コンソール	AEM コンソール > <u>サーバの配置</u> > <u>アクティブ化</u> > ライセンス情報 > アクティブ化 > アクテ・ リスエストのダウンロード
・ セッション ・ ロギング	B
ローアクティブ化	アクティブ リスエストのダウンロード
<ul> <li>→ <del>74 センス開発</del> サポート</li> <li>サポート</li> <li>ローンボート</li> <li>アプリケーションの配置</li> <li>基本情報</li> <li>ローカル、データベース</li> <li>ローカル、データベース</li> <li>ローB機能</li> <li>Web ブラウザ</li> <li>クライアント機能</li> <li>ローテータ転送</li> </ul>	リクエスト ファイルをダウンロードして、安全な場所に保存します。アクティベートされたライセンス ファ ルを得るには、リクエスト ファイルを <u>license@appeon.com</u> にお送りください。
	ファイルのダウンロード
	<sup>≪</sup> クリックします。
□-バフォーマンス □-クライアントセキュリティ □-モバイル UI のリサイズ	
説明	
ライセンス情報を表示します。	

- 2. ライセンス適用ファイルの生成 ライセンスの適用に必要なファイル「license. appeon」を生成します。
- 1) 以下のURLに接続してログオンします。

```
URL : <u>http://apdc.appeon.com</u>
別途配布された「Username」と「Password」を入力します。
```

	Appeon Product Center
(1	)ユーザ名とパスワードを 入力します。
	Username: Forgot password Password: Logon
	②クリックします。

 [License Management] → [New License] → [Create License] 画面で、 [License Bin File] に、P.11の 4) でダウンロードした「license. activation.bin」フ ァイルを指定します。

指定後、 Upload File ボタンクリックし、 Check ボタンをクリックします。

APP <b>EON®</b> P	roduct Center	Account: address
		딇 Help
Control Panel	Create License	
Product Management	You can create a new license or generate a license according to the license bin file.	
End Licer Drofile	Product Information	
Product Key	Product Key Type: Web Product Key   Product Type: Please select	Product Edition: Please select
Order Management	Product Key	
New Order - Full	License Deartheation File	
New Order - Renewal		
New Order - Upgrade	Current Time 2016 07 05 1	_
New Order - Support		Number: *
Order History	(2) license.activation.bin」 (3) クリックします。	)
License Management		
New License	ノアイルを指定しま9。 Sessions:	
Ruresh & Ungrade	Comments	
nse History		
aninistration	Email Contactor Add New Contact	
trofilo	Default E-mail * Contact Name *	
nge Password		
ige i dobitord	Check Generate	
シリシンしまり。		
	(4)クリックします。	

3) [License Information Confirm] 画面で表示された内容を確認し、 Confirm ボ タンをクリックします。

Control Panel	Create Lic	ense			
Draduat Management	You can creat	e a new license or generate a license ac	cording to the license bin file.		
Product management	Product Info	mation			
End User Profile		Product Key Type: Web Product Key	Product Type:	Java	Product Edition: Workgroup Edit
Product Key	_	Product Key:	THE CASE OF THE	4 07 Holes J min	
Order Management	Licon	License Bin Pile.		See Upload File	
New Order - Full	Licen	License Information Confi	rm		X
New Order - Renewal					
New Order - Upgrade		Basic Information			
New Order - Support	Component	Product Key	APTA NEWS JEP HEND-SCAA AMET SHOT	ISV/Reseller:	ND Software
Order History	4	End User:	individual and	Key Status:	Licensed
License Management		Key Used Count:	1	Last Used Time:	07 04,2016
New License		Comparison Information			
Refresh & Upgrade	Comments	Key Edition:	Workgroup Edition	Request Edition:	Workgroup Edition
License History		Key Session Count:	0	Request Web Session Count:	150
A desinintenting	Email Contac	Mobile Session Count:	0	Request Mobile Session Count:	2016 05 20 2016 00 21
Administration		Last Lead Server ID:	2010-00-30~2010-08-31	Request Support Time:	2010-00-30~2010-08-31
My Profile		Last Osed Server 10.	00-00-27-11-04-72	Request Server 1D.	00-00-29-70-27-29
Change Password	Check		Confirm	Close	

4) [Create License] 画面で Generate ボタンをクリックします。

ſ	NO <mark>2</mark> 99	roduct Center	
			💦 딇 Help 🛛 📢
(	Control Panel	Create License You can create a new license or generate a license according to the license bin file.	
*	Product Management Product Download End User Profile Product Key	Product Information Product Key Type: Web Product Key  Product Type: Please select ✓ Product Edition Product Key: License Bin File:	on: Please select
8	Order Management New Order - Full New Order - Renewal New Order - Upgrade New Order - Support Order History	License Deactivation File: Upload Deactivation File Support Time: [206-06-30 ~ 2017-06-30 Valid Days: [30 Server ID Type: [Piase select▼ Server ID: Component Information AX: Support AX Sessions: Mobile: □ = =======	er:
8	License Management New License Refresh & Upgrade License History	Comments Email Contactor Add New Contact	
\$	Administration My Profile Change Password My Company	Default E-mail * Contact Name *	
	User Accounts User Groups	クリックします。	

5) [Download License File] をクリックして「license. appeon」ファイルを任意 の場所にダウンロードします。

F	Abb <mark>eon</mark> ® b	Product Center	
			Help 🍕
	Control Panel	Message © The license has been generated successfully.	
*	Product Management		
	End User Profile	Create License	
	Product Key	You can create a new license or generate a license according to the license bin file.	
^	O-d- Management	Product Information	
^	Order Management	Product Key Type: Web Product Key V Product Type: Java V Product Edition: Workg	roup Edition
	New Order - Full	Product Key:	
	New Order - Renewal	License Bin File:Upload File	
	New Order - Upgrade	License Deactivation File:	
	New Order - Support	Title:	
	Order History	Support Time: 2015-07-31~2016-07-31 Valid Days: 30	
*	License Management	Server ID Type: Appeon Key 🗸 Server ID: CPU Number: *	
	New License	Component Information	
	Refresh & Upgrade	AX: 🗹 Support AX Sessions:	
	License History	Mobile: Support Mobile Sessions:	
*	Administration	Comments	
	My Profile		
	Change Password	Email Contactor Add New Contact Add New Contact	
		Default E-mail * Contact Name *	
		Check Generate Show Lice	ense Conte
		Generated License Content (Download License File)	
		The second of the second	

#### 6) ログアウトします。

MINIST, MAR	クリックします。
🛃 Help 📢 Log Out	

- 3. ライセンスの適用
- P.9の 1) でログインした「Apeon Enterprise Manager」に戻り、[サーバの配置]→[アクティブ化]→[ライセンス情報]→[ライセンス情報] 画面で、 プロダクトのアクティブ化 ボタンをクリックします。

AEM コンソール	AEM コンソール > サーバの配置 > フ	<u>ァクティブ化</u> > ライセンス情報
ロー サーバの配置	◆ □ ライセンス情報	
□ ロギング □ リソース □ アクラス・ゴ化 □ アクラス・ゴ化 □ アクラス・ゴ化 □ セキ □ 世キ □ 世キ □ アブリ・ □ ひりックします。 □ Veb ブラウザ □ クライアント機能 □ アブリ・ □ クライアント機能 □ アブリ・ □ サライマンス □ サライマンス □ サライマントをキュリティ □ ナイル யのりサイズ □ スクリーンサイズ □ ウィンドウサイズ	Appendential アメリレーションは 30 ビ コンアクティブドできます。     製品のエディション: 製品のエディション: 製品のバージョン: オペレーティング システム: アブリケーション サーバ: Universal アクティペーション情報 Universal 製品キー: Universal アクティベーション情報 サーバ ID: アクティブ ステータス: 捜い日数: アクティブ日: ライセンスされた概能 クラスタリングのオブション: Offline Option: ライセンスの CPU 数: CPUのコア数:	ライセンスされないエディション(Appeon) Appeon for PowerBuilder 2015 Build 0372.00 32-ビット エディション Windows 7 JBoss AS 7 ・ Kg== 未アクティブ化 8 N/A Yes Yes *
	<b>ブロダクトのアクティブ化</b> 非ア	カティブ アップグレード ライセンス
	②クリックします。	)

2) [アクティブ化] 画面で ライセンスを適用 ボタンをクリックします。

AEM コンソール	AEM コンソール > <u>サーバの配置 &gt; アクティブ化</u> > <u>ライセンス情報</u> > アクティブ化		
ようこそ ローサーバの配置 ローセッション ローギング			
ローリソース ローアクティブ化 ローアクティブ化 サポート	アクティノ化 ソフトウェアをアクティブにするには、[アクティブ リクエストの生成]ボタンをクリックしてください。テーブル内に表示された Appeon がこのマシン上でソフトウェアをアクティブにするために使用するデータ ファイル内にパッケージされます。		
<ul> <li>□ セキュリティ設定</li> <li>□ セキュリティ設定</li> <li>□ アブリケーションの配置</li> <li>□ 基本情報</li> <li>□ トランザクション</li> <li>□ ローカルデータペース</li> <li>□ PB 機能</li> <li>□ Web ブラウザ</li> <li>□ クライアント 様能</li> <li>田 パフォーマンス</li> <li>田 パフォーマンス</li> <li>□ クライアント セキュリティ</li> <li>□ モリバイル UI のリサイズ</li> <li>□ スクリーン サイズ</li> <li>□ ウィンドウ サイズ</li> </ul>	Append がとのマシリと (シ) トッエ リ・アン (シ) ティン (シ)		

 [ライセンスの適用] 画面で、[ライセンスファイル] にP.13 の 5) でダウン ロードした「license. appeon」ファイルを指定し、 インポート ボタンをクリ ックします。

	on Enterprise Manager
AEM コンソール       ようこそ       サーバの配置       日、セッジョン       ーロギング       日、ワクティブ化       日、アクティブ化       日、アクティブ化       日、セキュリティ設定       日、セキュリティ設定       日、アナリケーションの配置       日、アナリケーションの       日、アナリケーション       日、アナリケージン       日、アナリケージン       日、アナリケージン       日、アナリケージス       日、アナリケージャーシス       日、アナリケージャーシス       日、アナリケージュ       日、アナリケージュ       日、アナリケージュ       日、アナリケージュ       日、アナリケージュ       日、アナリケージュ       日、アナリケージュ       日、アナリケージュ       日、アナリケージョン       日、アナリケージョン       日、アナリケージョン       日、アリケージョン       日、アリケージョン       日、アリケー	<ul> <li>AEM コンソール &gt; サーバの配置 &gt; アクティブ化 &gt; ライセンス情報 &gt; ライセンスの適用</li> <li>ライセンスの適用              間覧をクリックして、指定されたディレクトリからライセンス ファイルを見つけ、ドインボートをクリックしてライセンス ファイルをアップロードし、ス ファイル             </li> <li>ライセンス ファイル:</li></ul>
- ビンパル UIのリサイズ - ジパル UIのリサイズ - スクリーン サイズ - ウィンドウ サイズ	«

4) [ライセンスのインポート] 画面で、 **OK** ボタンをクリックします。

AEM コンソール	AEM コンソール > <u>サーバの配置 &gt; ライセンス情報</u> > ライセンスのインポート	
	<ul> <li>ライセンスのインボート</li> <li>ライセンスはサーバルビインボートされました。古いライセンス ファイルはボックアップになります。新しいライセンス ファイルを有効にするためにを再起動してしてください。</li> <li>マ</li> <li>クリックします。</li> </ul>	

5) ログアウトします。

<b>?</b> ヘルプ ロ	<b>に</b> ガアウ ト
>ライセンスのインボート	
	クリックします。
イルはバックアップになります。新しいライセンス ファイルを有効にするためには、サーバ	

6) ライセンス適用後は、必ずサーバーを再起動してください。

7) 再起動後、再度「Apeon Enterprise Manager」にログインし、 [サーバの配置]
 → [アクティブ化] → [ライセンス情報] → [ライセンス情報] 画面でアクティベートが完了したことを確認します。

AEM コンソール		AEM コンソール > サーバの配置 > アクテ	<u>ィブ化</u> > ライセンス情報
	<pre>«</pre>	ライセンス情報         製品のエディション:         製品のエディション:         製品のエディション:         オペレーティングシステム:         アブリケーションサーバ:         Web 製品キー:         最大Web セッション:         その他のアクティペーション情報         サー/(ID:         アクティブステータス:         残り日数:         アクティブステータス:         残り日数:         アクティブスラータス:         パークティブステータス:         残り日数:         アクティブロ:         ライセンスされた機能         クラスタリングのオブション:         Offline Option:         ライセンスの CPU 数:         CPUのコア数:         ブロダクトのアクティブ化         邦アクティブ	WORKGROUP (Appeon) Appeon for PowerBuilder 2015 Build 0372.00 32-ビット エディション Windows 7 JBoss AS 7 アクティブ化済み No No * *

以上で、Appeon2015 ライセンスのアクティベーションが完了しました。 引き続きデータベースサーバーのインストールを行います。

## 5. データベースサーバーのインストール

SQL Anywhere11、Appeon2015 をインストール後、データベースサーバーをインストールします。「インストール Disc」を使用して、次の手順でインストールを行ってください。

※2台構成(中規模向け)の場合は、Appeon2015がインストールされていないサーバー にデータベースサーバーをインストールしてください。

1) インストールDiscをDVD-ROMドライブに挿入すると、インストールメニューが表示されます。"「ほのぼの」シリーズインストール"をクリックします。



2) 下記確認画面が表示されます。はい ボタンをクリックします。



※ Appeon2015 がインストールされていないサ ーバーで「インストール Disc」を実行すると、 左図は表示されず、データベースサーバーの インストールのみ実行されます。

3) インストール画面が起動します。次へ ボタンをクリックします。



- 4) 必要に応じてインストール先を設定します。
   インストール先を変更する場合は、変更 ボタンをクリックしてフォルダを 選択します。
  - インストール先を確認し、 次へ ボタンをクリックします。



5) インストール準備完了画面で インストール ボタンをクリックし、インスト ールを開始します。



6) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処 理が行われますので、しばらくお待ちください。

地址	地域包括支援センターシステム データベースサーバ - InstallShield Wizard X		
セットアッフ° ステータス			
	地域包括支援センターシステム データベースサーバ が新し、いフトウェアのインストールを構成中です。 インストール中		
	キャンセル		
	介護予防版データベース作成		
データベー	7.作成		
	421 421		
データベース処理	中のためしばらくお待ち下さい・・・		

データベース作成	終了
データベース処理中のためしばらくお待ち下さい	•
進行状況 CPS介護予防データベースを処理中	
	~

7) ほのぼの管理コンソールのインストールを行います。インストール画面が表示 されます。 次へ ボタンをクリックします。



- 8) 必要に応じてインストール先を設定します。 インストール先を変更する場合は、変更 ボタンをクリックしてフォルダを選択します。
  - インストール先を確認し、次へ ボタンをクリックします。



9) インストール準備完了画面で、 **インストール** ボタンをクリックし、インストールを開始します。



10) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処理が行われますので、しばらくお待ちください。

ほのぼの管理コンソール - InstallShield Wiza セットアッフ* ステータス	rd 💌
	InstallShield(R) Woord は ほのほの管理コンソール をインストールしています
InstallShield	( <b>1</b> +2/2/

11) インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。
 完了 ボタンをクリックし、ほのぼの管理コンソールのインストール作業を終了します。

ほのぼの管理コンソール - InstallShield Wizard			
	InstallShield Wizard の完了		
	セットアップが、コンピュータへほのほの管理コンソール のインストールを終了しました。		
InstallShield	< 戻る(B) <b>完了</b> キャンセル		

12) インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。 **完了** ボタンをクリックしてください。

地域包括支援センターシステム データベースサーバ - InstallShield Wizard			
	InstallShield Wizard の完了		
	セットアップは、コンピュータへ地域包括支援センターシステム データベースサーバ のインストールを終了しました。		
1 1 1			
1368年11			
	$\frown$		
InstallShield	< 戻る(E) (完了) キャンセル		

以上で、データベースサーバーのインストールは完了しました。 引き続き、アプリケーションサーバーのインストールを行います。 ※Appeon2015 がインストールされているサーバー(1 台構成)にデータベースサーバ ーをインストールした場合、インストール完了後に続けてアプリケーションサーバー のインストール画面が表示されます。そのまま、P. 23 の 1) に進んでください。

※Appeon2015 がインストールされていないサーバー(2 台構成)にインストールした 場合、インストールが完了します。「インストール Disc」を DVD-ROM ドライブから取 り出し、Appeon2015 がインストールされているサーバーの DVD-ROM ドライブに「イン ストール Disc」を挿入してください。

# 6. アプリケーションサーバーのインストール

SQL Anywhere11、Appeon2015、データベースサーバーをインストール後、アプリケー ションサーバーをインストールします。「インストール Disc」を使用して、次の手順 でインストールを行ってください。

※2台構成(中規模向け)の場合は、Appeon2015がインストールされているサーバーに アプリケーションサーバーをインストールしてください。

「インストール Disc」を DVD-ROM ドライブに挿入するとインストールメニューが表示されます。"「ほのぼの」シリーズインストール"をクリックします。



下記確認画面が表示されます。**いいえ**ボタンをクリックし、アプリケーションサーバーのインストールにお進みください。



1) アプリケーションサーバーのインストール画面が起動します。次へ ボタンを クリックします。



- インストール準備完了画面で
   インストール
   ボタンをクリックし、インストールを開始します。

地域さ フ <b>泊がラムのインストール準備完了</b> インストールを開始する準備が整いましょ	抵支援センターシステム アプリケーションサーバ - InstallShield Wizard ない	
	[クストールを知っりしてインストールを開始してください。 インストール設定を確認さまたは実更する場合は、戻る3をツックします。ウィザードを終了するには、[キャンセル]を ジックします。	
	$\frown$	※インストールが開始され ると、この画面に戻ること ができなくなりますので ご注意ください。
InstallSheld	< 戻る(B) [ジスドーム] キャンセル	

3) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処 理が行われますので、しばらくお待ちください。



4) インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。
 完了 ボタンをクリックしてください。

地域包括支援センターシステム アプリケーションサーバ - InstallShield Wizard			
	InstallShield Wizard の完了		
	セットアップは、コンピュータへ地域包括支援センターシステム アブリケーションサーバ のイノストールを終了しました。		
t with			
InstalSired	〈 戻る(E) [ <b>完了</b> ] キャンセル		

- 以上で、すべてのインストールは完了しました。
- ※ インストール操作後は、必ずパソコンを再起動してください。

## 7. ライセンスキーの設定

インストール完了後、アプリケーションを実行する前に本システムのライセンスキー を設定します。ライセンスキーの設定は、データベースサーバーにインストールされ た「ほのぼの管理コンソール」プログラムにて行います。

データベースサーバーのデスクトップに登録されたショートカットの「ほのぼの管理コンソール」アイコンをダブルクリックします。



2) ほのぼの管理コンソールが起動したら、「地域包括ライセンスキー管理」タブ をクリックします。

ほのぼの管理コンソール
ファイル ヘルブ
終了
DB管理 パックアップ サーバレボー 地域包括ライセンスキー管理
DB起動-終了 最新的信仰。更新
種別  種別  開始・停止  状態
地域包括 起動中

ライセンスキー欄に納品のご案内に記載されているライセンスキーを入力し、
 登録 ボタンをクリックします。確認画面が表示されますので OK ボタンをクリックします。





※複数のライセンスキーが発行さ
れている場合、繰り返しすべての
ライセンスキーを入力してくだ

4) ライセンス情報一覧に購入したシステム名が表示されます。 終了 ボタンをク リックしてほのぼの管理コンソールを終了します。

ほのぼの管理コンソール	
ファイル ヘルプ	
	終了
DB管理 バックアップ サーバレボート 地域包括ライセンスキー管理	
ライヤンスキー登録 ライヤンスキー削除	
JICSAT LAN JICSAT BAN	
ライセンスキー	登録
	Guunumunu2
ライセンス情報 最新の情報に更新 ログインダ	讨象数: 11
システム名	ライセンス期限
ほのぼの基本	2021/03/31
【買取】地域包括支援センターシステム	-
【買取】要援護者台帳システム(地域包括オプション)	-
【買取】要援護者台帳システム	-
【買取】災害時安心サポートシステムオブション	-
<u></u>	

## 8. バックアップの設定

バックアップの設定は、データベースサーバーにインストールされた「ほのぼの管理 コンソール」プログラムにて行います。

デスクトップにある「ほのぼの管理コンソール」アイコンをダブルクリックします。



2) ほのぼの管理コンソールが起動したら、「バックアップ」タブをクリックします。



3) バックアップ画面で「地域包括」の 設定 ボタンをクリックします。

かげのが7回つ\ \ L _ J
かなの音 モリノシール
終了
DB管理 パックアップ サーバレポート 地域包括ライセンスキー管理
パックアップ 最新の情報に更新
システレム バックアップ 状態 進行状況 最終パックアップ経過時間
地域包括 实行
バックアップ履歴 最新の情報に更新 履歴削除
No. 日付 時間 パックアップ先 結果 備考
۲

4) バックアップ設定画面が表示されます。バックアップ先フォルダや自動バックア ップなど必要な設定を行います。設定後、OK ボタンをクリックします。

<sup> </sup>		X
」 「 履歴の自動削除	保持する履歴の数 10 曼 (1	<u>参照</u> ~99)
自動バックアップ ―	○ する ○ しない	
頻度	毎日 <b>」</b> 1 <b>∃</b> 日 週単位	
開始時刻」 - パックアップ一時フォリ	PTT 13 	異常時メール通知設定
バックアップ先の空	き容量があるのにもかかわらず失敗し	してしまう等の場合に指定 参照
<u>-</u>	$\frown$	操作口グ退避設定
	ОК <b>*</b> ∀ンセ	90

- 5) 管理コンソールのバックアップ画面で、「地域包括」の **実行** ボタンをクリックし、バックアップが完了することを確認します。
  - 確認後、 終了 ボタンをクリックしてほのぼの管理コンソールを終了します。

ほのぼの管理コンソール	
77111 117	
	終了
DB管理 パックアップ サーバレポート 地域包括ライセンスキー管理	
パックアップ 最新の情報に更新	
	8 (
	-
地域包括 🔨設定 🚽 実行	
	-
パックアップ履歴 最新の情報に更新 履歴	削除
地域包括	
No 日付 時間 バックアップ先 結果 備者	
100. UT1 -381 70272756 0000 047	

## 9. クライアントの設定

本システムを利用するため、クライアントにて Internet Explorer (以下、IE)とプリンタの設定を行います。設定はログインしている Windows ユーザーごとに必要です。

- ① 信頼済みサイトへの登録
- プロキシサーバー例外への登録
   ※プロキシサーバーを利用する環境の場合に必要です。
- ③ アドオンのインストール
- ④ プリンタの設定※プリンタの設定は、システムにて両面印刷を使用する場合に必要です。
- デフォルトブラウザーを IE へ切り替え
   ※クライアント PC が Windows 10 の場合に必要です。

※地域包括支援センター Ver1.02 では、IE10、IE11 の場合の互換表示設定は必要ありません。

- 1. 信頼済みサイトへの登録
- 1) IEのメニューから「ツール」→「インターネットオプション」を開きます。
- 2) 「セキュリティ」タブを開きます。
- 3) 以下の画面が表示されます。「信頼済みサイト」を選択して、サイト ボタンを クリックします。



 4) 以下の画面が表示されます。「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https)を必要とする」のチェックを外します。http://サーバーのコンピュー タ名(またはIPアドレス)を入力し、追加 ボタンをクリックします。

信頼済みサイト	×
このゾーンに Web サイトを追加/削除できます。このゾーン イトに、このゾーンのセキュリティの設定が適用されます。	のすべての Web サ
この Web サイトをゾーンに追加する( <u>D</u> ):	
http://	追加(A)
Web サイト( <u>W</u> ):	
	肖/除( <u>R</u> )
」 のゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https)を必要とす	<u> </u>
	開じる( <u>C</u> )

5) 追加されたことを確認し、閉じる ボタンをクリックします。

![](_page_32_Picture_4.jpeg)

6) **レベルのカスタマイズ** ボタンをクリックします。

インターネット オプション 🔹 💽
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
🗌 🔮 🔩 🗸 🚫 📗
インターネット ローカル イントラネッ 信言視済み・サイト 制限付きサイト
信頼済みサイト このゾーンには、コンピューターやファイルに指書を与えない と信頼している Web サイトが含まれています。
このゾーンのセキュリティのレベル(L) このゾーンで許可されているレベルレ すべて
中 - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告しま
□ 保護モードを有効にないternet Explorer いーを動が必要(P) レベルのカスタマイズ(C)_ 既定のレベル(D)
シー こまえ ーン むみ定の レベルにリセットする(B)
OK         キャンセル         適用(A)

以下の画面が表示されます。「署名された ActiveX コントロールのダウンロード」と、「前回使用されなかった ActiveX コントロールを警告なしで実行するのを許可する」の項目で「有効にする」を選択し、OK ボタンをクリックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	×
<ul> <li>有効にする</li> <li>署名された ActiveX コントロールのダウンロード</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無数にする</li> <li>有効にする</li> </ul>	
<ul> <li>前回(ア用ぐれなかった ActiveX コントロールを警告なしで実行するのを許可</li> <li>無分にする</li> <li>有効にする</li> <li>末者 石の PCTIVeX コントロールのダウンロード</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>有効にする</li> <li>スクリプト</li> </ul>	
<ul> <li>         ゴ Java アプレットのスクリプト         <ul> <li></li></ul></li></ul>	
*	
カスタム設定のリセット リセット先(B): 中(既定) ・ リセット(E) OK キャンセル	

8) 以下の画面が表示されます。はい ボタンをクリックします。

![](_page_33_Picture_4.jpeg)

9) **OK** ボタンをクリックします。

![](_page_33_Picture_6.jpeg)

- プロキシサーバー例外への登録
   ※プロキシサーバーを利用しない環境では本設定は不要となります。
  - 1) IE のメニューから「ツール」→「インターネットオプション」を開きます。
  - 2) 「接続」タブをクリックします。
  - 3) 以下の画面が表示されます。LANの設定ボタン をクリックします。

![](_page_34_Picture_5.jpeg)

4) 以下の画面が表示されます。「ローカルアドレスにはプロキシ サーバーを使用 しない」のチェックを入れます。**詳細設定** ボタンをクリックします。

![](_page_34_Picture_7.jpeg)

5) 以下の画面が表示されます。例外にサーバーのIPアドレスを入力します。 **OK** ボタンをクリックします。

プロキシの	設定		<b>X</b>		
サーバー					
<b>.</b>	種類	使用するプロキシのアドレス	ポート		
<b>W</b>	HTTP( <u>H</u> ):	10.0.03	: .		
	Secure( <u>S</u> ):	1578 A B	:		
	FTP( <u>F</u> ):		:		
	Socks( <u>C</u> ):		:		
	📝 すべてのプ	ロトコルに同じプロキシ サーバーを使用する(U)			
例外	次で始まるア	ドレスにはプロキシを使用しない( <u>N</u> ):			
		<b>9</b>	*		
	セミコロン()を使用してエントリを分けてください。				
		ОК	キャンセル		

6) **OK** ボタンをクリックします。

![](_page_35_Picture_4.jpeg)

7) **OK** ボタンをクリックします。

![](_page_35_Picture_6.jpeg)

- 3. アドオンのインストール
- 1) IE を開きます。
- 2) アドレス欄にhttp://サーバーのコンピュータ名(またはIPアドレス)/cpsmenu を入力し、サーバーに接続します。

http:// /cpsmenu	
' http:// /cpsmenu ' に進む	
	$\bigtriangledown$

3) 以下の画面が表示されます。画面下部の**インストール** ボタンをクリックします。

※以下の画面は2回表示されます。

![](_page_36_Picture_7.jpeg)

4) 本システムの画面が表示されます。

地域包括支援センタ	マーシステム[ログイン] - Windows	Internet Explorer		
🖉 🗢 📕 http	o://Immin/cpsmenu/application.ht	m	▼   🕾   🍫   🗙   📴 Bing	\$
お気に入り 🍰	🔁 おすすめサイト 🔻 🔊 Web	スライス ギャラ… 🔻		
地域包括支援セン	ターシステム[ログイン]		🏠 • 🖾 • ⊡ 🖶 • ページ(2)• t	zーフティ( <u>5</u> ) ▼ ツール( <u>0</u> ) ▼ (
	ITOLTO	211-2		
	ほのぼの	シリーズ		
	ほのぼのき	シリーズ	-17-	1
	「ほのぼの」: 地域包括	シリーズ 舌支援セン	-9-	1
	ほのぼの」 地域包括		2 <b>7</b> -	-
	<b>ほのぼの」</b> 地域包括 ログイン先: システム管理	<sup>シリーズ</sup> 舌支援セン	× <b>7</b> − >276	
	<b>ほのぼの」</b> 地域包括 <sup>0</sup> <sup>0</sup> <sup>0</sup> <sup>2</sup> <sup>2</sup> <sup>2</sup> <sup>2</sup> <sup>2</sup> <sup>2</sup> <sup>2</sup> <sup>2</sup>		・ター システム	
	「 <b>はのぼの」</b> <b>地域包括</b> ログイン先: ジステム管理 職員番号: pdmin	ッリーズ 舌支援セン ロ ロバスワード: 西田	- <b>ター</b> システム	
j	「ほのぼの」: 地域包括 ログイン先: ジステム管理 職員番号: pdmin	ッリーズ 舌支援セン ロ ロ バスワード: 座	・ <b>クー</b> システム	
,	【 <b>はのぼの」</b> : 地域包括 <sup>ログイン先</sup> : 「フステム管明 職員番号: pdmin	ッリーズ 舌支援セン ロ ロ パスワード: 座	・ <b>ター</b> システム ***** ロジイン	
3	「 <b>はのぼの」</b> : <b>地域包括</b> ログイン先: 「フステム管理 職員番号: pdmin	ッリーズ 舌支援セン ロ ロ バスワード: 平平	・ <b>ター</b> システム ***** ロジイン	

- 4. プリンタの設定 ※システムにて両面印刷を使用する場合に必要です。
  - 1) 「コントロールパネル」からプリンタの設定画面を開きます。
  - 2) 使用するプリンタのプロパティ画面を開きます。
  - 3) 以下の画面が表示されます。「セキュリティ」タブを開きます。

ಹುಗೆ ಕಾರ್ಯಕ್ರಮ ಹಿಗೆಗಳು		×				
わかい構成の変更/給紙トレイ設定         TrueType フォントの置換編集           全般         共有         ボート         詳細設定	7 <sup>%</sup> ントホッ 色の管理	クリリーム日本1100年 セキュリティ				
クルーフ名表はユーザー名(g): をREATOR OWNER Administrators ( ¥Administrators)						
Everyone のアクセス許可(E) E印刷 このプリンターの管理	<u>)追加(D)</u> 計可 [1]	削除( <u>B)</u> 拒否				
ドキュメントの管理 特殊なアクセス計可						
特殊なアクセス許可または詳細設定を表示するには、「詳細設定」をグリックします。						
OK ++>>tz/L	適用( <u>A</u> )	 تابہ				

Everyone」を選択し、アクセス許可で以下のとおりすべての項目の許可にチェックを入れます。
 適用 ボタンをクリックします。

※「Everyone」が存在しない場合は追加 ボタンをクリックして追加します。

のプロパティ		<b>—</b>
オプジョン構成の変更/給紙トレイ設定 TrueType フォントの置換編集 全般 共有 ポート 詳細設定	フラントホック 色の管理	いわレイ名称設定 セキュリティ
グループタキキ(オフーザー名( <u>G</u> ): 【 髪 Everyone		
Administrators (¥Administrators)		
	追加( <u>D)</u>	<u> </u>
Everyone のアクセス許可( <u>P</u> )	許可	拒否
ドキュメントの管理	V	
特殊なアクセス許可		
	$\sim$	
 特殊なアクセス許可または詳細設定を表示する(こは、 [[詳細設定] をクリックします。		詳細設定(⊻)
アクセス制御とアクセス許可の詳細を表示します。		
OK キャンセル	通用(A)	

以上でプリンタの設定は完了です。 OK ボタンをクリックして終了してください。

- 5. デフォルトブラウザーを IE へ切り替え ※クライアント PC が Windows 10 の場合に必要です。
  - 1) 「スタート」→「設定」をクリックします。

×Щ	Excel 2016		>	Microsoft Edge	
<b>4</b>	タスク マネージャー			- <b>;</b> ;-	
				天気	ŧ/
i i	クスプローラー		>		
() 1	定				
臣す	べてのアプリ				
	Cortanaに何か	聞いてみて	ください。		

2) 「設定」画面で「システム」をクリックします。

![](_page_38_Figure_5.jpeg)

3) 「既定のアプリ」→「Webブラウザー」→「アプリを選ぶ」画面で「Internet Explorer」をクリックします。

← 設定		
في الح		
ディスプレイ	音楽ブレーヤー	
通知とアクション	Groove SI-599	
アプリと機能	フォトビューアー	
マルチタスク		
タブレット モード		
電源とスリープ	レフィフレーマー wm 映画 & テレビ	
ストレージ		
オフラインマップ	Web フラロナff アノリを選ぶ	
既定のアプリ	Microsoft Edge	
バージョン"育報	Microsoft が推奨する既定値にリセット	_
	リセット Contract Explorer	$\mathbf{z}$

4) 既定のブラウザーが Internet Explorer に設定されます。×ボタンをクリック し終了してください。

← 設定		– 🗆 🗙
🔅 システム		設定の検索
ディスプレイ	音楽ブレーヤー	
通知とアクション	Gloove 21-349	
アプリと機能	フォトビューアー	
マルチタスク	7#1	
タブレット モード	レデナ ブリー・セー	
電源とスリープ		
ストレージ		
オフライン マップ	Web ブラウザー	
既定のアプリ	Internet Explorer	
パージョン情報	Microsoftが推奨する既定値にリセット 既定のブラウ	ッザーが Internet Explorer
	リセット に設定された	ことを確認します。
	ファイルの種類ごとに既定のアプリを選ぶ	
	プロトコルごとに既定のアプリを選ぶ	
	アプリによって既定値を設定する	Windows のフイセンス認証 設定を開き、Windowsのライセンス認証

## 10. システムのアンインストール

本システムをアンインストールする場合の手順を説明します。 この操作により、本システムは完全にアンインストールされますので、必要な場合以 外は操作しないでください。 このアンインストール手順以外でのアンインストールは絶対に行わないでください。

### Appeon2015 ライセンスの非アクティブ化

Appeon2015 は、1 つのライセンスにつき 1 台の PC でのみの起動となるため、システ ムのアンインストールを行う前に必ずライセンスの非アクティブ化(無効化)を行 い、「license. reactivation. bin」ファイルをダウンロードしてください。 ※操作する PC は、サーバーでもクライアントでも構いません。

非アクティブ化を行うことで、同じライセンスを使用して別 PC での Appeon2015 の 再アクティベーション(有効化)が可能となります(新サーバーへの入れ替えの場 合など)。再アクティベーションの操作については、P.48「11. Appeon2015 の再アク ティベーション」を参照してください。

本システムのアンインストールのみ行う場合(新サーバーへの入れ替えがない場合) でも、非アクティブ化を行ってください。 ※同じ PC に再インストールする場合も、非アクティブ化と再アクティベーションが 必要になります。

1) 以下のURL (Apeon Enterprise Manager) に接続してログオンします。

URL : http:// (サーバー名) /AEM/ ※(サーバー名) にはサーバーのコンピュータ名を入力し、「AEM」は 大文字で入力します。 ユーザ名 : admin

パスワード	: admin
-------	---------

![](_page_40_Picture_10.jpeg)

2) [サーバの配置] → [アクティブ化] → [ライセンス情報] 画面→
 **非アクティブ** ボタンをクリックします。

	n Enterprise Manager	
AEM コンソール	AEM コンソール > サーバの配置 >	<u>アクティブ化</u> >ライセンス情報
<ul> <li>ようこそ</li> <li>サーバの配置</li> <li>サ・パの配置</li> <li>ロギング</li> <li>ロギング</li> <li>ワン-ス</li> <li>アクニーギン</li> <li>シュケンス(1)</li> <li>シュケンス(1)</li> <li>アブリ</li> <li>の配置</li> <li>①クリックします。</li> <li>・</li> <l< th=""><th>ライセンス情報         製品のエディション:         製品のバージョン:         オペレーティングジステム:         アブリケーションサーバ:         Web アクティペーションは新報         Web 製品キー:         最大Web セジション:         その他のアクティペーション情報         サーバ ID:         アクティブ ステータス:         残り日数:         アクティブステータス:         残り日数:         アクティブステータス:         残り日数:         アクティブロンスおりた概能         クラスタリングのオブション:         Offline Option:         ライセンスの CPU 数:         CPUのコア数:         プロダクトのアクティブ化         第22</th><th>WORKGROUP (Appeon) Appeon for PowerBuilder 2015 Build 0372.00 32ピット エディション Windows 7 JBoss AS 7 アクティブ化済み * No No No * *</th></l<></ul>	ライセンス情報         製品のエディション:         製品のバージョン:         オペレーティングジステム:         アブリケーションサーバ:         Web アクティペーションは新報         Web 製品キー:         最大Web セジション:         その他のアクティペーション情報         サーバ ID:         アクティブ ステータス:         残り日数:         アクティブステータス:         残り日数:         アクティブステータス:         残り日数:         アクティブロンスおりた概能         クラスタリングのオブション:         Offline Option:         ライセンスの CPU 数:         CPUのコア数:         プロダクトのアクティブ化         第22	WORKGROUP (Appeon) Appeon for PowerBuilder 2015 Build 0372.00 32ピット エディション Windows 7 JBoss AS 7 アクティブ化済み * No No No * *
説明		
ライセンス情報を表示します。		

3) [製品を非アクティブ] 画面で、OK ボタンをクリックします。

![](_page_41_Picture_4.jpeg)

※上記手順 3)で OK ボタンをクリックした際にポップアップブロックが表示された場合は、以下の方法で解除します。
 ①ポップアップブロックの [一度のみ許可] をクリックして、上記手順 2) ~ 3)を行います。
 ②再度ポップアップブロックが表示された場合は、[×] をクリックして、上記手順 2) ~ 3)を行います。

4) [非アクティブを確認しますか?] 画面で、OK ボタンをクリックします。

![](_page_42_Picture_2.jpeg)

5) [非アクティブライセンス] 画面で、 ファイルのダウンロード ボタンをクリックして「license. reactivation. bin」ファイルを任意の場所にダウンロードします。

	beon Enterprise Manager	
AEM コンソール ようこそ サーバの配置 田-セッション ーロキング 田-リソース 日-アクティブ化 日-アクティブ化 日-アクティブ化 日-アクティブ化 日-アクティブ化 日-アクティブ化 日-アクティブ化 日-アクティブ化 日-アクティジ 日-アクティジ 日-アクティジ 日-アクティジ 日-アクト 日-アクティジ 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクト 日-アクティジ 日-アクト 日-アクト 日-アクティジ 日-アクト 日-アクト 日-アクティブ化 日-アクティン 日-アクティブ化 日-アクティブ化 日-アクティブル 日-アクティン 日-アクティン 日-アクティン 日-アクティン 日-アクティン 日-アクティン 日-アクティン 日-アクト 日-アクティン 日-アクト 日-アント 地 日-アクト 日-アント 日-アント 日-アント 日-アント 日-アクト 日-アント 日-アント 日-アント 日- フント ロー- フント 日- フント 日- フント ロー- フント ロー- フント 日- 日- イル UID リーン リーン リーズ リーズ レー リーズ レー リーズ レー リーズ レー リーズ レー リーズ レー レー レー レー レー レー レー レー レー レー	AEM コンソール > サーバの配置 > ライセンス情報 > 非アクティブ ライセンス ■ 非アクティブ ライセンス ライセンス ファイルは非アクティブにされました。この Appeon サーバを 30 日の海予期間、安定して動作させ 動する必要がありまず。非アクティブにされたライセンス ファイルといつードし ください、ソフトウェアを再度アクティブにするには、非アクティブにされたライセンス ファイルとソフトウェ する新しいマシンの情報を Appeon に提供する必要があります。ライセンスを再度アクティブにするプロセスに ル ファイルのダウンロード クリックします。	るには、サーバを見 皮全な場所に保存 アを再度アクティ ついてのご質問は;
⇒		

以上で Appeon2015 ライセンスの非アクティブ化 (無効化) が完了です。 「license. reactivation. bin」 ファイルは再アクティベーション (有効化)の際に必 要ですので大切に保管してください。

新サーバーへの入れ替え等が無い場合は、「license.reactivation.bin」ファイルを 担当営業にお渡しください。

### 地域包括支援センターシステムのアンインストール

Appeon2015 ライセンスの非アクティブ化が完了後、本システムのアンインストール を行います。以下の順番でプログラムをアンインストールしてください。

- ① アプリケーションサーバー
- 2 Appeon2015
- ③ データベースサーバー
- ④ SQL Anywhere 11
- 「スタートメニュー」→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」を開き ます。
- 2) 以下の画面が表示されます。「地域包括支援センターシステム アプリケーションサーバ」を右クリックして、「アンインストール」をクリックします。
   ※2台構成(中規模向け)の場合は、アプリケーションサーバーがインストールされているPCで操作してください。

		プログラノ	ムと機能	L	- 🗆 X
¢	) 🐵 🔹 🕈 💽 א-םאכב א	/パネル ▶ すべてのコントロール パネル項目 ▶ プログラム	よと機能	✓ C プログラムと機能の検索	Q
	コントロール パネル ホーム インストールされた更新プログラムを 表示	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧から元グ	- ラムを選択して [アンインストール]、[変更	፤]、または [修復] をクリックします。	
	無効化	整理 マ アンインストール			
		名前	発行元	インストール日 サイズ	パージョン
		Appeon2015(アンインストール)		2016/06/08	1.00.0000
		SQL Anywhere 11		2016/06/07	11.0.1.2867
		■ ほのほの管理コンソール	NDV7F0r7	2016/06/07	1.00.0000
		■ 地域包括支援センターシステム アプリケーションサーバ	754576-1(11)	2016/06/08	1.01.0001
		■■地域包括支援センターシステム データペースサーバ	75-15AI-70(8)	2016/06/07	1.02.0001
				-	
		<			>
		製品パージョン: 1.01.0001 ヘルプのリンク: http://www.ndsof	サポートのリンク: http://www.r ft.jp	dsoft.jp	

地域包括支援センターシステム アプリケーションサーバ - InstallShield 💌
選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか?
(±u)(1) uuii(N)

4) アンインストールの完了画面が表示されます。
 完了 ボタンをクリックし、アンインストール作業を終了します。

地域包:	活支援センターシステム アプリケーションサーバ - InstallShield Wizard
	アンインストール完了
	ProtallShield Weard は 地域包括支援センターシステム アプリケーションサーバ のアンインストールを完了しま した。
tide it	
InstallSheld	< 戻る(B) [完了] キャンセル

5) プログラムと機能画面に戻ります。

「Appeon2015(アンインストール)」を右クリックして、「アンインストール」を クリックします。

※2台構成(中規模向け)の場合は、Appeon2015がインストールされているPCで 操作してください。

	プログラムと機能	_ <b>□</b> ×
ر−D1 <c th="" •="" ↑="" 🍥="" 🍥<="" 📓="" 🔹=""><th>レパネル → すべてのコントロール パネル項目 → プログラムと機能</th><th></th></c>	レパネル → すべてのコントロール パネル項目 → プログラムと機能	
コントロール パネル ホーム インストールされた更新プログラムを 表示	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストール]、[	変更]、または [修復] をクリックします。
Windows の機能の有効化または 無効化	<ul> <li>         びつういていたい         <ul> <li>アンインストール</li></ul></li></ul>	「インストール日 サイズ パーション     2016/06/08 1.00.0000     2015/06/07 11.0.1.2867     2016/05/07 1.00.0000     2015/05/07 1.00.0000     2015/05/07 1.02.0001     102.0001
	<u>۲</u>	>
	製品パージョン: 1.00.0000 サポートのリンク: http://www.ndsoft.jp	/w.ndsoft.jp

![](_page_44_Picture_8.jpeg)

アンインストールの完了画面が表示されます。
 デ了 ボタンをクリックし、アンインストール作業を終了します。

	Appeon2015 - InstallShield Wizard
	アンインストール完了
	InstallShield Wizard は Appeon2015 のアンインストールを完了しました。
the t	
InstallSineld	〈戻る(日) (第7) キャンセル

プログラムと機能画面に戻ります。
 「地域包括支援センターシステム データベースサーバ」を右クリックして、「アンインストール」をクリックします。
 ※2台構成(中規模向け)の場合は、データベースサーバーがインストールされているPCで操作してください。

				プログラム	ムと機能			L	- 9	X
0	ו-חאכב א 📷 ז 🔻 💿	パネル ト す	べてのコントロール パ	ネル項目 🕨 プログラム	と機能	Ý	0 J	コグラムと機能の検索		,P
	コントロール パネル ホーム	プログ	うムのアンインス	トールまたは変更						
	インストールされた更新プログラムを 表示	プログラ	ムをアンインストールマ	するには、一覧からプログ	ラムを選択して [アンインストー.	ル]、[変更]、ま	たは [修復] :	をクリックします。		
6	<ul> <li>Windows の機能の有効化または 無効化</li> </ul>	整理 ▼	アンインストール							• 🕢
		名前	4	•	発行元		インストールE	ヨーサイズ	- 	942 242
		💷 SQL Ar	ywhere 11				2016/06/0	,	11.0	0.1.2867
		💷 ほのぼの	管理コンソール		NDソフトウェア		2016/06/0	7	1.00	0000
		地域包括	舌支援センターシステ	ム データペースサーバ	2.1.71	4711	2016/06/03	7	1.02	2.0001
					F313AF	μ(0)				
		<			Ш					>
			製品バージョン:	1.02.0001						

![](_page_45_Picture_6.jpeg)

10) 以下の画面が表示されます。「ほのぼの管理コンソール」をアンインストール する場合はチェックを入れます。「ほのぼの管理コンソール」が他のシステム で利用中の場合はチェックを外します。 次へ ボタンをクリックします。

地址	或包括支援センターシステム データベースサーバ - InstallShield Wizard	x
同時に実行する処理を選択		
	同時に実行する処理を認わして/ポイン	
	■ほのぼの管理コンソールのアンインストール	
		/
LTR		
長 かり そうくく	すべて選択(S) 全て別ア(C)	
2 BAC 2 W R		
InstallSheld	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル	

11) 以下の画面が表示されます。 **OK** ボタンをクリックします。 「ほのぼの管理コンソール」をアンインストールする場合は手順 12)へ、 アンインストールしない場合は手順 14)へ進みます。

地域包括支援セン	ターシステム データベースサーバ - InstallShield Wiz×
	【重要】 使用していたデータペースファイルを C:¥CPSAP101BAK1¥data¥cps へ退避しました 再インストール後にデータペースを使用する場合は、 忘れずに退避場所をメモに残してください
	ОК

![](_page_46_Picture_6.jpeg)

13) 以下の画面が表示されます。完了 ボタンをクリックします。

![](_page_47_Picture_2.jpeg)

14) 以下の画面が表示されます。完了 ボタンをクリックしアンインストール作業 を終了します。

地域包	B括支援センターシステム データベースサーバ - InstallShield Wizard
	ዎንብንストール完了
	InstallShield Weard は 地域包括支援センターシステム データベースサーバ のアンインストールを完了しました。
MM	
InstallShield	〈 戻る/   完了   キャンセル

15) プログラムと機能画面に戻ります。

「SQL Anywhere 11」を右クリックして、「アンインストール」をクリックします。

※2台構成(中規模向け)の場合は、両方のPCで操作してください。

Ē		プログラムと機能		_ <b>D</b> X
(	נ-פאלב א 📓 ז 🔹 💿	レパネル ▶ すべてのコントロール パネル項目 ▶ プログラムと機能	<ul> <li>         ・          ・          ・</li></ul>	۾ ۾
	コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更		
	インストールされた更新プログラムを 表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストー	ル]、[変更]、または [修復] をクリックします。	
6	Windows の機能の有効化または 無効化	整理 ▼ アンインストール		8= <b>-</b> @
		名前	インストール日 サイズ	バージョン
		SQL Anywhere 11	2016/06/07	11.0.1.2867
		< III		>
		製品パーション: 11.0.1.2867		
_				

16)以下の画面が表示されます。はい ボタンをクリックします。

![](_page_48_Picture_2.jpeg)

17) 以下の画面が表示されます。 **完了** ボタンをクリックしてアンインストール作 業を終了します。

	SQL Anywhere 11 - InstallShield Wizard
	でょくしょうと、11章7
	TextellShield Wennel († SOL Annukare 11 のでいついても一日本空でしました
	unstalioniela wizara は Swit Anywhere II Wアノストール公式 1 UBU/Co
As As SAN	
<b>二</b> 五十五 (1)	
L BALL WA	
InstallSiteId	

- 以上で、アンインストールが完了しました。
- ※ アンインストール操作後は、必ずパソコンを再起動してください。

## 11. Appeon2015 の再アクティベーション

新サーバーへの入れ替えなどを行う場合、新サーバーにて Appeon2015 ライセンスの 再アクティベーションが必要です。 旧サーバーで非アクティブ化した際にダウンロードした 「license. reactivation. bin」ファイルを使用して、新サーバーでの再アクティベー ションを行います。

新サーバーにて Appeon2015 をインストール後、以下の操作を行ってください。 ※Appeon2015 のインストールについては、P.6の「Appeon2015 のインストール」を参 照してください。

1. 新しいサーバーのライセンス情報ファイルの生成

新しいサーバーの「license. activation. bin」ファイルを生成します。 「license. activation. bin」ファイルの生成方法は、初回のアクティベーション時と 同様です。P.9の「1. ライセンス情報ファイルの生成」を参照し生成してください。

※ 非アクティブ化(P.39の「Appeon2015 ライセンスの非アクティブ化」の操作)から 30 日後に再アクティベーション(P.49の「2.新しいサーバーのライセンス適用ファイルの生成」)が可能になります。 再アクティベーション未実施でも 45 日間は猶予期間として Appeon2015 が使用可能になるため、非アクティブ化の後、31 日~45 日以内に再アクティベーションを行うようにしてください。

 ※ 30 日以内に再アクティベーションが必要な場合は、「license. reactivation. bin」
 「license. activation. bin」の2つファイルを添付し、必要事項を記載の上、以下の内容にて弊社窓口 (<u>nds-cps-activate@ndsoft. co. jp</u>)までメールでご連絡ください。

【宛先】

nds-cps-activate@ndsoft.co.jp

【件名】

ディアクティベーション後の 30 日間制限の解除依頼

【メール本文】

旧環境のディアクティベーション後、30日以内に新しい環境での運用を開始したいため、 30日間の制限の解除をお願いいたします。

```
お客様名: (お客様名をお知らせください。例. ほのぼの市〇〇課)
ログインユーザー名: (<u>http://apdc. appeon. com</u> にログインする際のユーザー名をお知らせください)
旧サーバーの MAC アドレス: xx-xx-xx-xx-xx
新サーバーの MAC アドレス: xx-xx-xx-xx-xx
```

【添付ファイル】

・license. reactivation. bin (P. 41 の 5) でダウンロードしたファイル)

・license. activation. bin (P. 11 の 4) でダウンロードしたファイル)

ご連絡いただいた情報をもとに Appeon 開発元で作業を行い、弊社窓口より再アクティベーションされた 「license. appeon」ファイルをお送りします(ご連絡いただいてから3営業日ほど頂戴します)。お送り したファイルを使用して新しいサーバーのライセンス適用(P.51の「3.新しいサーバーのライセンス適 用」)を行ってください。

- 新しいサーバーのライセンス適用ファイルの生成 新しいサーバーのライセンスの適用に必要なファイル「license. appeon」を生成し ます。
  - 1) 以下のURLに接続してログオンします。

URL: <u>http://apdc.appeon.com</u> 別途配布された「Username」と「Password」を入力します。

Appeon Product Center
①ユーザー名とパスワードを 入力します。
Username: Forgot password Password: Logon
②クリックします。 Copyright © 2000-2014 Appeon Corporation. All Rights Reserved.

 [License Management] → [New License] → [Create License] 画面で、 [License Bin File] に、P.11の 4) でダウンロードした「license.activation.bin」フ ァイルを指定します。 指定後、 Upload File ボタンをクリックします。

	Inclust Contor
	Todact Genter
	😓 Help
Control Panel     Product Management     End User Profile     Product Key     Order Management     New Order - Full     New Order - Full     New Order - Support     Order History     License Management     New License     Retry In & Upgrade	Create License You can create a new locn Product Information Product Key Type: Web Pro Product Type: Please select Product Key Type: Web Pro Product Type: Please select Product Key Type: Web Pro Product Key Type: Web Pro Product Key Type: Web Pro Product Type: Please select Product Key Type: Web Pro Product Key Type: Please select Component Information AX: © Support AX Sessions: Comments Comments
Lid History A A He Password 1クリックします。	Email Contactor     Add New Contact       Default     E-mail *       Check     Generate

ND ソフトウェア株式会社

49

 [License Deactivation File] に、P.41の 5)でダウンロードした 「license. reactivation.bin」ファイルを指定します。 指定後、 Upload Deactivation File ボタンをクリックし、 Check ボタンをク リックします。

APPEON®	Product Center
	🗧 Нер
Control Panel	Create License
Product Management     End User Profile     Product Key	Tou Call checke a new incerise or generate a license according to the incerise on ne.  Product Information  Product Key Type: Web Product Key  Product Key:  Product Key:  Product Key:  Product Key:  Product Key:  Product Key:  Product Key: Product Key
Order Management     New Order - Full     New Order - Renewal     New Order - Upgrade     New Order - Upgrade     New Order - Support     Order History     License Management <u>New License     Refresh &amp; Upgrade     License History     </u>	License Bin File: License Bin File: License Deactivation File: Supp Server Component Informat AX: Support AX Mobile: Support Mobile Comments
* Administration My Profile Change Password	Email Contactor Add New Contact Default E-mail * Contact Name * Check Generate
	③クリックします。

4) [License Information Confirm] 画面で表示された内容を確認し、 Confirm ボ タンをクリックします。

Control Panel	Create Lic	ense		
	You can creat	e a new license or generate a license according to the license bin file.		
Product Management	Product Infor	mation		
End User Profile		Product Key Type: Web Product Key Y Product Ty	pe: Java	Product Edition: Workgroup Ed
Product Key		Product Key:		
Order Management		License Bin File:	参照 Upload File	
New Order - Full	Licen	License Information Confirm		X
New Order - Renewal				Langer
New Order - Upgrade		Dasic Information		
New Order - Support	Support	Product Kay	ISV/Receller	ND Software
Order History	Component 1	End User:	Key Status:	Licensed
Lines Mercennet	- 1	Key Used Count: 1	Last Used Time:	07 04.2016
License management	Comments	Comparison Information		
New License		Key Edition: Workgroup Edition	Request Edition:	Workgroup Edition
Refresh & Upgrade		Key Session Count: 0	Request Web Session Count:	150
License History	Freed Grades	Mobile Session Count: 0	Request Mobile Session Count:	
Administration	Email Contac	Key Support Time: 2016-06-30~2016-08-31	Request Support Time:	2016-06-30~2016-08-31
My Profile		Last Used Server ID: 08-00-27-1F-64-72	Request Server ID:	00-0C-29-70-27-E9
	Check	Confirm	Close	

5) [Create License] 画面で Generate ボタンをクリックします。

APP <mark>E</mark> ON® P	Product Center	1
		📒 Help 🔞
Control Panel	Create License You can create a new license or generate a license according to the license bin file.	
Product Management     Product Download     End User Profile     Product Key      Order Management     New Order - Full     New Order - Rull	Product Information     Product Key Type: Web Product Key     Product Type: Please select V     Product Type: Please select V       Product Key:	iduct Edition: Please select
New Order - Upgrade New Order - Support Order History	Server ID Type: Please select	CPU Number: [*
New License Refresh & Upgrade License History	Comments Email Contactor Add New Contact	
Administration My Profile	Default E-mail * Contact Name * Check Gengente	
Change Password My Company User Accounts User Groups	クリックします。	

6) [Download License File] をクリックして「license. appeon」ファイルを任意 の場所にダウンロードします。

APPEON	<b>J® Pr</b> (	oduct Center						1
								📒 Help 🝕
Control Panel		Message The license has been g	enerated successfully.					
Product Management								
End User Profile		Create License						
Product Key		You can create a new license of	or generate a license accordi	ing to the licen:	se bin file.			
Order Menagement		Product Information						
New Order - Full		Product Key Type:	Web Product Key 🗸	F	Product Type: Java	~	Product Ed	dition: Workgroup Editi
New Order - Full		Product Key:	services and special	COLUMN TO	19 C			
New Order - Renewal		License Bin File:				参照 Upload	File	
New Order - Upgrade		License Deactivation File:				参照 Upload	Deactivation File	
New Order - Support		Title:						
Order History		Support Time:	2015-07-31~2016-07-31		Valid Days: 30			
License Management		Server ID Type:	Appeon Key 🔽		Server ID:	No. of Street, or other	CPU Nu	mber: *
New License		Component Information				_		
Refresh & Upgrade		AX:	Support AX		Sessions:			
License History		Mobile:	Support Mobile		Sessions:			
Administration		Comments						
My Profile								
Change Password		Email Contactor Ad	d New Contact					
		Default	E-mail *		Contact	Name *	クリックし	、ます。
		Check Generate					2	Show License Cor
				Generated L	icense Conte <mark>t (Dowr</mark>	nload License File)		
		And an and the second s						

3. 新しいサーバーのライセンス適用

再アクティブライセンスファイル(license. appeon)を新しいサーバーに適用しま す。操作方法は、初回のアクティベーション時と同様です。P. 14 の「3. ライセンス の適用」を参照し適用してください。

## 12. アクティベーション時の注意点

Appeon2015のアクティベーション時に以下の注意点がございます。 インストールする環境を確認し、該当する場合は対応をお願いします。

1. チーミングを行う場合

Appeon2015 ではアクティベーション時に PC の MAC アドレスを取得しています。 インストール先の PC が複数の NIC を持っており、チーミング構成の場合、PC の再起 動等で MAC アドレスが変更される場合があり、アクティベーション時の MAC アドレス と変わり、未アクティブと認識してシステムを起動できない場合があります。

これを防ぐため、以下の手順で MAC アドレスを固定してから Appeon2015 のアクティ ベーションを行っていただくことが必要になります。

[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]→[アダプターの設定の変更]で、[ネットワーク接続]を開き、チーミング設定で命名したチーム名で右クリックします。

![](_page_53_Picture_7.jpeg)

2) 表示されたメニューより、プロパティをクリックします。

![](_page_53_Figure_9.jpeg)

#### 3) [プロパティ] 画面の [構成] ボタンをクリックします。

# チーミングのプロパティ     ×     ×	
ネットワーク	
接続の方法:	クリックします。
Microsoft Network Adapter Multiplexor Driver	
構成(C) この接続は次の項目を使用します(O):	
<ul> <li>✓ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント</li> <li>✓ Microsoft ネットワーク用ファイルとブリンター共有</li> <li>○ 型 Microsoft MAC Bridge</li> <li>② 型 QoS パケット スケジューラ</li> <li>② 型 Microsoft Load Balancing/Failover Provider</li> <li>◎ ▲ インターネット プロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)</li> <li>■ Microsoft Network Adapter Multiplexor Protocol</li> <li>✓ ● Microsoft Network Adapter Multiplexor Protocol</li> </ul>	
インストール(N) 削除(U) プロパティ(R) 説明 コンピューターから Microsoft ネットワーク上のリソースにアクセスできます。	
OK キャンセル	

4) [詳細設定] タブの「MAC アドレス」を選択し、右側に表示された値の欄に固定化 する MAC アドレスをハイフン抜きで入力し [OK] ボタンをクリックします。

![](_page_54_Figure_4.jpeg)

5) コマンドプロンプトで ipconfig /all と入力し、物理アドレスが設定した MAC アドレスになっていることを確認します。

![](_page_55_Figure_2.jpeg)

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
初版	平成 28 年 8月 29日	新規作成
第2版	平成 28 年 11 月 29 日	P10 3)の画像を差し替え
第3版	平成 29 年 3月 15 日	インストールメニュー画面の追加
第4版	平成 29 年 5 月 8 日	P9 の説明を修正
第5版	平成 29 年 8月 31 日	P14 2)の画像を差し替え
		30 日以内に再アクティベーションが必要
		な場合の説明一部追加
第6版	平成 29 年 12 月 21 日	P10 3)、P14 2)に仮想サーバの場合の手順
		を追加
第7版	平成 30 年 1月 22 日	動作環境を削除
第8版	平成 30 年 4 月 19 日	P10 3)、P14 2)の画像を差し替え
第9版	令和元年 9月18日	アクティベーション時の注意点・チーミン
		グの追加

### 「ほのぼの」シリーズ 地域包括支援センターシステム

### インストール手順書

平成 28 年 8 月 初 版 令和元年 9 月 第 9 版

![](_page_57_Picture_3.jpeg)

発行者 ND ソフトウェア株式会社

URL http://www.ndsoft.jp/

(C) 2016 NDSoftware CO., LTD. All rights reserved.

本書に記載されている他社の登録商標・商標はじめ、会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録 商標または商標です。尚、本文はじめ図表中では、登録商標マークは明記していません。本書で掲載して いる画面のデータは架空のデータです。また、実際のシステムの画面と一部異なる場合があります。 本書の内容は、改良のため予告なしに変更する場合があります。